

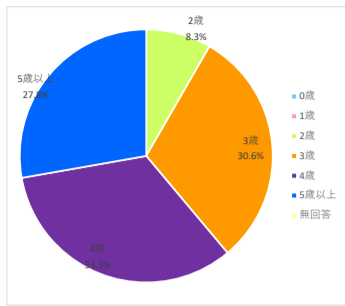
保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和6年2月15日

事業所名 アートチャイルドケアSEDスクール京都西院

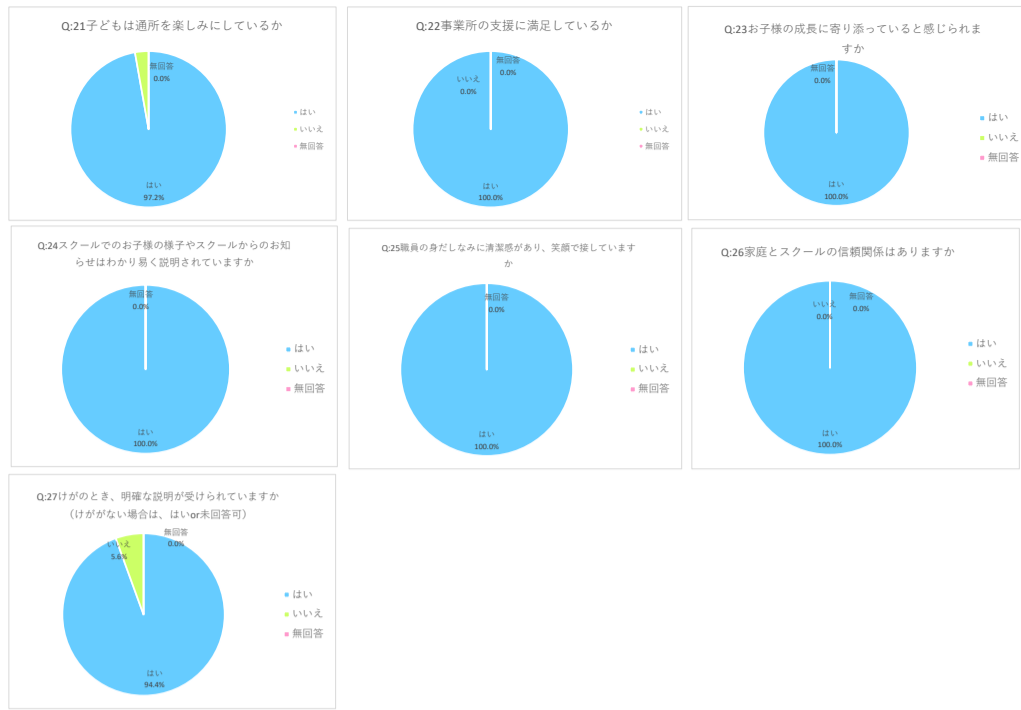
保護者等数(児童数) 50 回収数 36 割合 72.0%

年齢構成	人数	割合
0歳	0	0.0%
1歳	0	0.0%
2歳	3	8.3%
3歳	11	30.6%
4歳	12	33.3%
5歳以上	10	27.8%
無回答		0.0%
合計	36	



	チェック項目	割合					ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	無回答		
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	88.9%	11.1%	0.0%	0.0%	0.0%	・清潔感のある空間で広すぎ狭すぎ程よい。 ・先生方の専門性はあまり知らない所がありますが、我が子にあった体制をとって頂いていると思います。	・職員については、現在はお子さんの発達や生活全般について対応している職員が多く、その中でそれぞれの長さを活かしながら療育を行っています。今後もお子さんの得意なことや苦手なこと、必要な支援に合わせ、様々な職員がかかわりながら療育を行っています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	91.7%	2.8%	2.8%	2.8%	0.0%	・部屋が狭い。	・貴重なご意見、ありがとうございます。活動スペースについては限りがあり、その中でできること、できないこともありますが、それぞれのお子さんのねらいが達成できるよう、職員全員で相談しながら活動内容と空間の使い方を工夫して参ります。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*]になっているか。また、障がい者の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	94.4%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%		・可能なお子さんは一括に準備、片付けをすることで、空間をより広くその時の活動に合わせて使えるようにしたり、小さい空間であることを活かして子ども同士のかかわりにつなげ、可能であれば一緒に活動することでより広く空間を使えるようにして参ります。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	97.2%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%		
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されているか	94.1%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	・提供されたの一向に連絡されてない。 ・幼稚園にも電話もされてない、訪問もされてない。 ・こちらの意見を聞いてもらったのに実行されていない。責任も持たずに帰ってほしい。ほったらかしすぎである。	・貴重なご意見、ありがとうございます。連携の希望をお聞きし、園に連絡したにもかかわらずお伝えできておらず、ご迷惑をおかけして申し訳ございませんでした。いつどのようなことを行うのかを明確にし、特に来所期間が空いた時には、進捗状況をお電話でもお伝えし、安心してご依頼いただけるようにして参ります。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援（本人支援及び移行支援）」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	・我が子が支援計画にあわせるよう成長している様子が見えるので、しっかり様子を見て計画を作って頂いてと感じます。半年一度の見直し機会は私にとってもとても大切です。 ・こちらの希望を取り入れてください。	・私たち職員も、保護者の方の視点から見たお子さんの姿や、大切にしていきたいと考えていらっしゃることをお話しすることで、半年の目標を考えていくことができ、感謝しております。今後とものお子さんも自分らしく成長していけるような療育提供と計画作成をして参ります。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	86.1%	8.3%	0.0%	5.6%	0.0%		
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流をする機会があるか	63.9%	13.9%	5.6%	16.7%	0.0%		
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	97.2%	2.8%	0.0%	0.0%	0.0%	・相談には丁寧に答えてくださる。 ・質問や意見に対して専門的な観点からの意見を伺えるので、気持ちも楽になった子供に実音に接することが出来る。 ・困った時には相談しながら一緒に成長を喜んでもらえるのが嬉しい。	・毎日の振り返りで一緒に成長を喜んで、お子さんのことを考えたりしていただき、保護者の方から学ばせていただくことも多くあります。心強さや気持ちも家にも届くように感じていること、職員一同嬉しく思います。今後もお子さんの思い、保護者の方の思いを大切にしながら、専門的な観点からの提案を行い、一緒にお子さんのことを考えていけたらと思います。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%		
	12 保護者に対して家族支援が行われているか	94.4%	5.6%	0.0%	0.0%	0.0%	・15.基本的にはスムーズだが稀に対応すると仰ったことが無かったことになったりしている。活動における些細なことが多いので大きな問題ではない。	・貴重なご意見、ありがとうございます。対応するとお伝えしたことが行われていないことがあるとのこと、申し訳ございませんでした。職員間で記録・カンファレンスで確実に共有し、何をいつ誰がどう対応するのか保護者の方にもお伝えし、実施して参ります。また活動内容については、対応時に少しステップを加えたり、発達に合わせた形を提案したりした際も、振り返りでご説明させていただくようにして参ります。今後ともご要望等ございましたら、お気軽にお声がけいただくと幸いです。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	94.4%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%		
14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	94.4%	2.8%	0.0%	2.8%	0.0%			
保護者への説明等	15 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%		
	16 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	94.4%	0.0%	0.0%	5.6%	0.0%		
	17 定期的にお便りやスクール内掲示、ホームページ等で、活動概要や連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信されているか	91.7%	0.0%	0.0%	8.3%	0.0%		
	18 個人情報の取り扱いに十分注意されているか	97.2%	0.0%	0.0%	2.8%	0.0%		
	19 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	58.3%	5.6%	0.0%	27.8%	0.0%		・非常時のマニュアルについては社外秘のため、ご覧いただくことはできませんが、マニュアルに沿って避難訓練や災害予防等を実施しております。 ・今年度は年長児のグループで、保護者も含めた避難訓練を行いました。お子さんの災害への不安感なども考慮し、実施方法や対象者などを再度検討していきます。
	20 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	55.6%	13.9%	0.0%	30.6%	0.0%		

	チェック項目	割合			ご意見	ご意見を踏まえた対応
		はい	いいえ	無回答		
満足度	21 子どもは通所を楽しみにしているか	97.2%	2.8%	0.0%	・まだ怪我をしたことがない。 ・療育の時間があまりにも短すぎるのに、自身が毎回の具とが同じ内容で固まっている。	・同じ活動内容が続くことに対し、説明が不足しており申し訳ございませんでした。スクールに慣れるため、毎回活動もっと運動や絵の具以外にもクレヨンなど、違う遊びを提供して欲しい。とにかく療育の時間短い内容になってない。
	22 事業所の支援に満足しているか	100.0%	0.0%	0.0%		
その他	23 お子様の成長に寄り添っていると感じられますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	24 スクールでのお子様の様子やスクールからのお知らせはわかり易く説明されていますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	25 職員の方の身だしなみに清潔感があり、笑顔で接していますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	26 家庭とスクールの信頼関係はありますか	100.0%	0.0%	0.0%		
	27 けがのとき、明確な説明が受けられますか（けががない場合は、はいor未回答可）	94.4%	5.6%	0.0%		



*1 この部屋で何をやるのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすること。

*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での

*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。